

こんにちは 保健師です

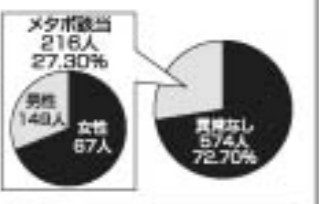
心がけていますか?「健康づくり」
～健診結果を活かしましょう!～

今年度の定期健診は受けられましたか?健診は受けたけど、結果はそのままになっている方が少なくないのではないのでしょうか。これでは、せっかくの健診が無駄になってしまいます。健診の結果を健康づくりに活かしましょう。

風邪やインフルエンザのように自覚症状がある病気であれば体調が悪いと分かるので病院へ行きますが、健診は自覚症状がない病気こそ必要です。症状が出なければ異常に気付かないために放置してしまうことが多いからです。もし血液検査やがん検診で異常が認められた方は、症状がなくても医師や保健師に相談して、きちんと治療をして治すことが大切です。

町でも平成20年度からメタボリック症候群に照準を合わせた「特定健診及び特定保健指導」を行っています。健診の結果で糖尿病等の生活習慣病のリスクが高く、生活習慣の改善に取り組むことで予防効果が期待できる方に対して、生活習慣を見直すサポートをしています。

年に一度は定期健診を受け、結果が出たら異常がなかったか確認する。異常が認められれば改善できるように生活習慣を見つめ直すことが重要です。



年齢階層	性別	受診者数	人数	率
40～44歳	男性	15	5	33.33%
	女性	14	0	0.00%
45～49歳	男性	28	5	17.24%
	女性	12	3	25.00%
50～54歳	男性	25	3	12.00%
	女性	28	14	50.00%
55～59歳	男性	21	4	19.05%
	女性	49	18	36.73%
60～64歳	男性	43	18	41.86%
	女性	62	11	17.74%
65～69歳	男性	105	29	27.62%
	女性	77	33	42.86%
70～74歳	男性	181	52	28.73%
	女性	69	34	38.20%
75～79歳	男性	111	16	14.41%
	女性	200	50	25.00%
80～84歳	男性	94	42	44.68%
	女性	107	17	15.89%
85～89歳	男性	201	59	29.35%
	女性			

ふるさと 故郷だより

～私の育ったまち～



山形県 米沢市 出身

今月は山形県米沢市ご出身の板垣良子さんにお話を伺いました。

故郷が米沢市内の小野川温泉郷の中だそうで、旅館をしているご近所の皆さんが多く、子供のころは友達と一緒に顔バスでいろいろな温泉に入れたそうです。

鏡石町に住んで3年になるそうですが、来た当初は不安もあったそうですが、子育て中ということもあり、周囲のママ友達に色々声をかけてもらってとてもうれしかったし助かりました、と話していました。

故郷の思い出の味は、と尋ねると「やっぱり芋煮ですね、自宅でも作って食卓に並びます。もちろんしょうゆ味ですよ。」と答えてくれ、ご主人も県外のご出身なので、みそ味の芋煮は食べたことがないそうなので、今度挑戦してみますと話してくれました。

「今は、家事や育児に追われてなかなか運動する機会がないので、健康のためになるべく週一回くらいはウォーキングをするように心がけています。でも、冬の間は休憩中なので、暖かくなったら再開しようと思います。」と笑いながら話されていました。

このコーナーにご協力いただける方を募集します。故郷の思い出を語ってみませんか。お問い合わせは、町総務課(☎62-2111)までお電話ください。

パブリックコメントを実施します

総合計画等への期待や注文…町民の皆さんのご意見をお待ちしています

町では「第5次鏡石町総合計画」の策定をすすめています。

策定は、昨年9月末にスタートし、町民が参加する「まちづくり委員会」や庁内職員による「プロジェクトチーム会議」などで討議が始まったところです。「まちづくり委員会」では、町の良いところや改善すべき課題などについて話し合い、「プロジェクトチーム会議」では、町民と職員が共有できる総合計画づくりなど、策定の方針について討議をしています。

今後の町の行政運営は、すべてこの計画に基づいて行われます。町では計画の策定開始段階において、町民の皆さんのご意見を募集いたします。総合計画への期待や注文など、率直なご意見を郵送、メール、ファックス等でお寄せ下さい。

また同時に、町の土地利用の方向性を示す「国土利用計画」の改定作業も行なっています。合わせてご意見をお寄せください。

郵送 〒969-0492
鏡石町不時沼345 総務課企画財政グループ
メール soom@town.kaganishi.lg.jp
FAX 62-65533
※これまでの討議資料の閲覧が町のロビーでできます。
※受付期間は3月7日(月)から3月25日(金)までとなっております。

命は大事

3月は自殺対策強化月間です

平成10年以降、自殺で亡くなる人は12年連続して3万人を超えています。福島県でも、平成10年以降毎年5000人以上の方が自殺により亡くなっており、

警察庁の発表によると、自殺の理由としては「健康問題」が最も多く、「経済・生活問題」「家庭問題」などが続きます。これらの問題の背景には、「過労」「事業不振」などのさまざまな要因があります。つまり、自殺はこれらの要因が連鎖を繰り返した結果、生きることが難しくなった状況と考えることができます。

自殺を防ぐためには、できるだけ早期に、危険となる要因を解決していくことが大切です。

かけがえのない命。自殺は残された方にも重大な影響を

あたえます。自殺の問題を他人事とせず、自殺について正しい理解をすすめる、一人ひとりにできることから進めていきましょう。あなたの周りに一人で悩みを抱えている人がいないか、もう一度見直し、声を掛けてみてください。

なお、3月12日(土)に自殺対策事業として左記のとおり講演会を予定していますので、是非ご参加下さい。

■日時 3月12日(土) 午後1時
■場所 町公民館
■内容 町公民館
第一部 劇団老いドルによる演劇「認知症の正しい理解」
第二部 笑い涙の感動講演会「笑顔にまざるクスリなし」(笑いが元気をつくります)

講師 昇幹夫 医師

須藤経営記帳代行事務所

【サポーター】 須藤 勝(元町役場職員)
【住所】 鏡石町不時沼294 [TEL] 0248-62-3381
【営業内容】 ◇決算書作成に伴う帳簿記帳 ◇資産、預金、貯金などの名義書替
◇遺産、遺言書関係相談手続 ◇債務、破産、各種届出書作成
◇困りごと、悩みごと相談 ◇企業合併、買収(M&A)

ログハウスのバスタ屋さん Chimney

営業時間 11:00～15:00
17:30～22:00
定休日 毎週 月曜日

〒969-0401
福島県岩手郡鏡石町本町335
TEL.0248-62-3871

家族の安全を守るために!

住宅用火災警報器を設置しましょう。

〈問合せ先〉
須賀川地方広域消防本部予防課
予防係76-3114

6月1日から全ての住宅で、住宅用火災警報器の設置が全面義務化!